



## 陸上競技場実施設計業務

- (1) 浦添市陸上競技場前回からの変更点について  
・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方
- (2) 実施設計図の変更点

日時：令和7年8月15日（金）

都市建設部 美らまち推進課 運動公園整備室

市民部 経済文化局 文化スポーツ振興課

## (1) 浦添市陸上競技場前回からの変更点について

### ・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方(新陸上競技場の計画規模)

#### □観客席

既存陸上競技場は、メインスタンドで約1,800人、サブスタンドで約4,500人を収容し、合計で約6,300人を収容できる。現状の陸上競技大会等や今後の利活用も考慮しても、概ね十分な規模と考えられるため、新陸上競技場の観客席数も同等以上で計画する。ただし、メインスタンドの観客席数は、新市民体育館の陸上競技場用の観客席や残存するメインスタンドの改修による観客席数を踏まえて計画する。

#### 基本設計

- 新陸上競技場のメインスタンドの観客席は、約1,500席を計画する。  
(新市民体育館陸上競技場用観客席約240席、残存メインスタンド観客席約500席)  
観客席の単位空間×約1,500席+車いす席スペース+通路・コンコース(幅×延長)+便所(身障者用も含む)



#### (当初) 実施設計

※令和6年12月時点版

- 陸上競技場のメインスタンドの観客席は、約1,400席を計画する。  
(新市民体育館陸上競技場用観客席約230席、残存メインスタンド観客席約368席)  
観客席の単位空間×約1,400席+車いす席スペース+通路・コンコース(幅×延長)+便所(身障者用も含む)



#### (変更後) 実施設計

※令和7年8月時点版

- 陸上競技場のメインスタンドの観客席は、**約1,148席**を計画する。  
(新市民体育館陸上競技場用観客席約230席、残存メインスタンド観客席約368席)  
観客席の単位空間×**約1,135席**+車いす席スペース**13席**+通路・コンコース(幅×延長)+便所(身障者用も含む)

## (1) 浦添市陸上競技場前回からの変更点について



### ・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方(新陸上競技場の計画規模)

#### 基本設計

- 陸上競技場のサブスタンドは、約4,080人の観客者を収容できると共に、大型テント（3.55m×7.06m）を約50張を設置できるように計画する。  
（約2,220人と約4,080人の合計は約6,300人）  
観客席の単位空間×約4,800人+車いす席スペース+通路・コンコース（幅×延長）



#### (当初) 実施設計

※令和6年12月時点版

- 陸上競技場のサブスタンドは、約4,350人の観客者を収容できる。  
（約1,998人と約4,350人の合計は約6,300人）  
観客席の単位空間×約4,800人+車いす席スペース+通路・コンコース（幅×延長）  
※大型テントの設置数は、芝スタンドの勾配によって変動します。  
現在、勾配について検討中のため、具体的な設置数は算出できていないところです。



#### (変更後) 実施設計

※令和7年8月時点版

- 陸上競技場のサブスタンドは、**約4,390人**の観客者を収容できる。  
（約**2,060人**と約**4,390人**の合計は約**6,450人**）  
※大型テントの設置数は、芝スタンドの勾配によって変動します。  
現在、勾配について検討中のため、具体的な設置数は算出できていないところです。

## (1) 浦添市陸上競技場前回からの変更点について

### ・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方(新陸上競技場の計画規模)

#### □諸室

- ・必要な諸室規模の設定にあたっては、これまでの既存陸上競技場の諸室と新市民体育館の地下2階に整備される陸上競技場用の諸室を踏まえると共に、近年、県内で整備された陸上競技場（読谷村・金武町）を参考に、今後、本市で開催を想定される陸上競技大会やサッカー大会等と、プロサッカー等の春季キャンプの誘致に必要な諸室及び機能を考慮して計画する。
- ・なお、浦添運動公園及び運動施設、まじゅんらんどは、公民連携の手法の一つである「指定管理者制度」より、民間事業者が管理運営を担っている。
- ・このため、新陸上競技場は、引き続き、民間事業者が管理運営を実施するものとして、新市民体育館の諸室との機能及び役割の分担を図りながら、諸室の配置を計画する。

※（読谷村）メインスタンド1,014席＋身障者用観覧席6席  
 （金武町）メインスタンド 342席＋身障者用観覧席4席

	既存陸上競技場	読谷村・金武町	新市民体育館	基本設計	(当初)実施設計	(変更後)実施設計	備考
事務室	約45㎡	(読) 約44㎡ (金) -	約52㎡	-	-	-	
会議室	約55㎡	(読) 約47㎡ (金) 約66㎡	約105㎡	約99㎡	約124㎡	約119㎡	新陸上競技場は審判役員室・会議室兼用
器具庫	約166㎡	(読) 約192㎡ (金) 約42㎡	約162㎡	約93㎡	約158㎡	約184㎡	読谷の倉庫は5カ所に設置最大の倉庫は約91㎡ 金武はメインスタンドの隣地に約252㎡の倉庫を整備
備蓄倉庫	-	-	約100㎡	-			

# (1) 浦添市陸上競技場前回からの変更点について

## ・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方(新陸上競技場の計画規模)

### □諸室

	既存陸上競技場	読谷村・金武町	新市民体育館	基本設計	(当初)実施設計	(変更後)実施設計	備考
放送室	約22㎡	(読) 約16㎡ (金) 約10㎡	—	約99㎡	約64㎡	約52㎡	新陸上競技場は記録室・放送室兼用
記録室	—	(読) — (金) 約19㎡	—	約99㎡	約64㎡	約52㎡	新陸上競技場は記録室・放送室兼用
休憩室	約10㎡	(読) 約16㎡ (金) 約10㎡	—	—	—	—	
湯沸室	約12㎡	(読) 事務室内 約5㎡ (金) 約6㎡	事務室内 約25㎡	約8㎡	—	—	
備品庫	約9㎡	(読) 約9㎡ (金) —	—	約15㎡	—	—	読谷は資料庫
更衣室	約56㎡ 男子約28㎡ 女子約28㎡	(読) 男子約30㎡ 女子約30㎡ (金) 男子約31㎡ 女子約31㎡	—	男子約36㎡ 女子約36㎡	更衣室A 約44㎡ 更衣室B 約44㎡	更衣室A 約41㎡ 更衣室B 約44㎡	

# (1) 浦添市陸上競技場前回からの変更点について

## ・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方(新陸上競技場の計画規模)

□諸室							
	既存陸上競技場	読谷村・金武町	新市民体育館	基本設計	(当初)実施設計	(変更後)実施設計	備考
医務室	約22㎡	(読) 約18㎡ (金) 約10㎡	約17㎡	-	新体育館と兼用	新体育館と兼用	金武は会議室内に医務スペースを確保
便所 (メインスタンド下階)	約89㎡ 男子約18㎡×2 女子約16㎡×2 男子約12㎡ 女子約9㎡	(読) 男子約25㎡ 女子約25㎡ (金) 男子約20㎡ 女子約20㎡	メインスタンドとして約240席  男子約44㎡ 女子約54㎡	メインスタンドは1,500席  男子約42㎡ 女子約42㎡	1階 メインスタンド 男子約38㎡ 女子約38㎡	1階 メインスタンド 男子約39㎡ 女子約39㎡	【新陸上競技場】 メインスタンド1階 男子便所：小便器6個 大便器4(3)個 洗面器3(4)台 女子便所：大便器7個 洗面器3(4)台  メインスタンド2階 男子便所：小便器11個 大便器6個 洗面器7(6)台 女子便所：大便器8個 洗面器7(6)台  ※上記()の数字は変更前を示す
便所 (メインスタンド内)	約55㎡ 男子約16㎡ 女子約16㎡ 男子約11㎡ 女子約11㎡	(読) 男子約26㎡ 女子約26㎡ (金) 男子約20㎡ 女子約21㎡	-	男子約21㎡ 約16㎡ 女子約21㎡ 約13㎡	2階 メインスタンド 男子約62㎡ 女子約61㎡	2階 メインスタンド 男子約62㎡ 女子約62㎡	
多目的便所 (メインスタンド下階)	約17㎡ 男子約8㎡ 女子約8㎡	(読) 約8㎡ (金) 約6㎡	約12㎡	男子約7㎡ 女子約7㎡	1階 メインスタンド 7㎡	1階 メインスタンド 7㎡	
多目的便所 (メインスタンド内)	約10㎡ 男子約5㎡ 女子約5㎡	(読) 約8㎡ (金) 約6㎡	-	男子約7㎡ 女子約7㎡	2階 メインスタンド 6㎡×2	2階 メインスタンド 9㎡×2	

# (1) 浦添市陸上競技場前回からの変更点について

## ・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方(新陸上競技場の計画規模)

□ 諸室							
	既存陸上 競技場	読谷村・ 金武町	新市民 体育館	基本設計	(当初) 実施設計	(変更後) 実施設計	備考
シャワー 室	約54㎡ 男子約27㎡ ×1 女子約27㎡ ×1	(読) 男子約6㎡ ×1 女子約6㎡ ×1 (金) 男子約6㎡ ×1 女子約6㎡ ×1	-	男子約24 ㎡×1 女子約24 ㎡×1	男女共 シャワーユニッ ト 2か所 車いす使用者用 シャワーユニッ ト 1か所	男女共 シャワーユニッ ト 2か所 車いす使用者用 シャワーユニッ ト 1か所	シャワーは男女共に 3基  ※読谷は男女共に2基 金武は男女共に3基
役員控室	約114㎡	(読) ピロ ティ 約221㎡ (金) 会議 室兼約66㎡	-	約40㎡	約124㎡	約119㎡	審判役員室・会議室 兼用
選手控室	約240㎡	(読) 会議 室兼 約47㎡ (金) 会議 室兼約66㎡	-	約288㎡	316㎡	302㎡	
ピロティ	役員選手控 室兼 約354㎡	(読) 約 221㎡ (金) 約31㎡	-	約328㎡	-	-	大会本部

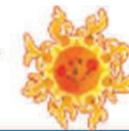
## (1) 浦添市陸上競技場前回からの変更点について

### ・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方(新陸上競技場の計画規模)

	既存陸上競技場	読谷村・金武町	新市民体育館	基本設計	(当初)実施設計	(変更後)実施設計	備考
ボイラー室	約27㎡	-	-	男女共約10㎡	-	-	
受水槽	約34㎡	-	-	約47㎡	-	-	
雨水ピット	-	(読) 約60㎡ (金) 約 ㎡ ※確認中	-	約1,200㎡	約263㎡	約149㎡	グラウンド散水水槽 雨水貯留水槽、消火水槽
屋外便所	約52㎡ サブスタンドに 2カ所 男子約26㎡×2 女子約26㎡×2	(読・金) 共に陸上競技場内になし	-	陸上競技場内 になし	陸上競技場内 になし	陸上競技場内 になし	

#### □外構及び園路

- ・外構は、概ね既存陸上競技場と同規模で計画する。
- ・そのなかで、新陸上競技場周囲の外周園路は、ジョギングやウォーキング等で快適に、かつ、安全・安心に利用できるように計画する。



### ・浦添市陸上競技場基本・実施設計の考え方(新陸上競技場の施設計画)

#### □メインスタンド大屋根

- ・鉄骨造のフレームを組み、耐火性の膜屋根をかける計画とする。

#### □トラック

- ・全天候型舗装で計画する。

#### □フィールド内の芝

- ・人工芝と天然芝を比較検討した結果、経済性（イニシャル・ランニング）や利用者の安全性（天然芝に比べて硬く、滑ったり転倒したりした場合のケガの恐れなど）の面から天然芝で計画する。

#### □夜間照明設備

- ・既存夜間照明は経年劣化により照度が不足しているため、運動・競技に必要な照度を確保するよう計画する。

#### □身障者用駐車場

- ・メインスタンドに隣接して5台分のスペースを計画する。



- ・メインスタンドに隣接して**6台分**のスペースを計画する。

#### □外周園路

- ・陸上競技場周囲の園路を再整備し、利用しやすい仕様（幅員の確保、ゴムチップ舗装等）となるよう計画する。

#### □植栽

- ・陸上競技場内の既存落葉樹が維持管理に影響を与えているため縮小を行い、その他の常緑樹は必要に応じて植樹や再配置を行うなど、公園景観に配慮した計画とする。